

(19)日本国特許庁（J P）

(12)公開特許公報（A）

(11)特許出願公開番号
特開2002-355043
(P2002-355043A)

(43)公開日 平成14年12月10日(2002. 12. 10)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームコード*(参考)
C 1 2 N 15/09	Z N A	C 0 7 K 14/435	4 B 0 2 4
C 0 7 K 14/435		16/18	4 B 0 6 4
16/18		C 1 2 P 21/08	4 H 0 4 5
// C 1 2 P 21/08		C 1 2 N 15/00	Z N A A
審査請求 有 請求項の数12 O L (全 28 頁)			

(21)出願番号	特願2001-133022(P2001-133022)	(71)出願人	501174550 独立行政法人国際農林水産業研究センター 茨城県つくば市大わし 1-1
(22)出願日	平成13年4月27日(2001. 4. 27)	(71)出願人	501174572 カントーユニバーシティー ヴィエトナム社会主義共和国 カントー カントーユニバーシティー
特許法第30条第1項適用申請有り		(71)出願人	501174985 マーシー ニコル ワイルダー 茨城県つくば市松代 5-15-501-502
		(74)代理人	100091096 弁理士 平木 祐輔 (外2名)
		最終頁に続く	

(54)【発明の名称】 エビ類卵黄タンパク質に対する抗血清を用いた成熟度判定法

(57)【要約】 (修正有)

【課題】 本発明はエビ類の卵黄タンパク質、該タンパク質に対する抗体、及び該抗体を用いてエビ類の成熟度を判定する方法を提供する。

【解決手段】エビ類由来の特定のアミノ酸配列及び該アミノ酸配列において1若しくは複数のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列を含み、かつピテロジェニンの機能を有するタンパク質、甲殻綱エビ目に属するエビ類の卵黄タンパク質を認識するが他の甲殻綱の動物の卵黄タンパク質を認識しない抗体およびエビ類卵黄タンパク質を認識する抗体をエビ類体液と接触させることを含む甲殻綱エビ目に属するエビ類の成熟度を判定する方法。